

令和7年度保険者機能強化推進交付金（成果指向型配分枠） 1億1,676万円の採択

◆アピールポイント	<ul style="list-style-type: none">・静岡市が新たに始めた介護予防事業「しずおか ちゃちゃちゃ」が優れた取組との評価を受け、厚生労働省の交付金「<u>令和7年度保険者機能強化推進交付金（成果指向型配分枠）</u>」の対象に採択されました。・3年間の事業効果として推計している<u>要介護認定率 27%の抑制、介護給付費 0.63 億円の抑制</u>に加え、・今回の交付金1億1,676万円により、次期介護保険料（2027-2029）では、<u>市民1人あたり約195円の介護保険料抑制</u>にもつながる見込みです。
◆内容など	<p>【しずおか ちゃちゃちゃの取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・市内在住の65歳以上の高齢者を対象にした新たな介護予防の取組です。・PFS（成果連動型民間委託契約方式）※を活用することで、より新規性、継続性のある取組を行っています。・趣味的の高い多彩なプログラムの提供や、参加者同士のつながりを促す工夫により、参加者の継続的な活動の支援を行っています。・本取組により、要介護・要支援認定率の抑制につながり、市全体の介護予防効果を高め、健康寿命の延伸を図ります。・令和7年度は、講座を無料で体験できる「春のフェスタ」（4/13（日）開催）や、コーヒー、ボードゲーム、ジャズダンスなどの各種講座を市内一円で開催します。 <p>※Pay For Success：事業者が創意工夫し、高い成果を上げることで報酬が増える委託方式。これにより、事業者のやりがいや意欲が大幅に向上し、より高い成果を期待できます。</p> <p>【令和7年度保険者機能強化推進交付金（成果指向型配分枠）】</p> <ul style="list-style-type: none">・全国の取組の中で、「しずおかちゃちゃちゃ」が全国で評価の高い3自治体の一つに選ばれ、交付金の対象に選定されました。・交付金に採択された自治体の取組は、PFSを活用した優良事例として厚生労働省から全国の自治体に紹介されます。・令和7年度に交付予定の1億1,676万円は、静岡市の介護保険基金に充当し、今後の基金の取り崩しを回避します。交付金額は、次期介護保険料（2027-2029）において、高齢者一人当たり年間約195円の抑制に相当します。

別紙資料 無

**【問合せ】**

地域包括ケア推進課（静岡庁舎 14 階）

担当 南條・森下

電話 054-221-1572